



東濃厚生病院

Hospital public relations magazine

VOL.102

発行所 JA岐阜厚生連 東濃厚生病院
所在地 〒509-6101 岐阜県瑞浪市土岐町76番地1
TEL 0572-68-4111
FAX 0572-68-8934
URL http://www.tohno.gfkosei.or.jp

すこやか

Content

● 医療を伝える

年頭のご挨拶

会長 堀尾 茂之 / 病院長 塚本 英人

● 知って得する

冬によくある「肩こり」にご用心

● ニュース&トピックス

ハンドベルクリスマスコンサート

JA農業祭・健康まつりに参加して

すこやか 外来診療担当表

平成30年1月1日現在

診療科目	月	火	水	木	金	
内科	初診 第1・3・5週	荒田真子 (消化器)	宮本陽一 (消化器)	柴田尚宏 (呼吸器)	加藤宏雄 (循環器)	神田裕大 (消化器)
	第2・4週	小川貴史 (循環器)	吉田正樹 (消化器)	浅野慎介 (腎臓)	長屋寿彦 (消化器)	澤崎貴子 (腎臓)
	3診	野坂博行 (呼吸器)		代務医 (内分泌)	野坂博行 (呼吸器)	安藤 操 (内分泌)
	4診	柏原輝子 (腎臓)	浅野慎介 (腎臓)	澤崎貴子 (腎臓)	澤崎貴子 (腎臓)	浅野慎介 (腎臓)
	5診				小川貴史 (循環器)	代務医 (循環器)
	6診	朱宮孝紀 (循環器)	小川貴史 (循環器)	塚本英人 (循環器)	塚本英人 (循環器)	加藤宏雄 (循環器)
	7診					
	8診	代務医 (呼吸器)	代務医 (呼吸器)		柴田尚宏 (呼吸器)	代務医 (呼吸器)
	9診	吉田正樹 (消化器)	長屋寿彦 (消化器)	吉田正樹 (消化器)	荒田真子 (消化器)	宮本陽一 (消化器)
	10診	長屋寿彦 (消化器)	宮本陽一 (2・4)	神田裕大 (消化器)	神田裕大 (1・3・5)	荒田真子 (消化器)
神経内科	加藤秀司	加藤秀司	加藤秀司	加藤秀司	加藤秀司	
小児科	代務医	代務医	佐々木明 (1・3・5)	高田勲矢	佐々木明	
外科	1診	今澤正彦	安藤修久	大谷 聡	代務医	安藤修久
	2診	山村和生		今澤正彦	山村和生	大谷 聡
整形外科	1診	代務医(手の外科) 9:30~11:30	佐藤 央	柏原 学	大間知孝顕	柏原 学
	2診	柏原 学	大間知孝顕	大間知孝顕	佐藤 央	平石 孝
	3診	平石 孝		佐藤 央		
脳神経外科			代務医			
皮膚科	1診	稲垣克彦	稲垣克彦	稲垣克彦	代務医	代務医
	2診				稲垣克彦	
泌尿器科	小出卓也	小出卓也	小出卓也	小出卓也	代務医	
産婦人科	石渡寿勝	石渡寿勝	石渡寿勝	石渡寿勝	石渡寿勝	
眼科	1診	代務医 9:00~16:00	代務医 9:00~13:00		金田正博 9:00~16:00	代務医 9:00~16:00
	2診				代務医 9:00~16:00	
耳鼻咽喉科	1診	水谷俊太郎	水谷俊太郎	水谷俊太郎	水谷俊太郎	水谷俊太郎
	2診	代務医	代務医	代務医 (第4週)	代務医	
放射線科	可児裕介	可児裕介	可児裕介	可児裕介	可児裕介	
人間ドック 診察	第1・3・5	山瀬裕彦	野坂博行	山瀬裕彦	安藤 操	山瀬裕彦
	第2・4		塚本英人		吉田正樹	

専門・特殊外来
内科
血液内科外来 第2週木曜日/午後
CAPD外来 毎週月曜日/午後
フットケア外来 第3週・第4週木曜日/ 9:00~16:00(予約制)
睡眠時無呼吸外来 毎週木曜日/ 13:00~15:00(予約制)

外科
ストーマ外来 第1木・第3金・第4水/ 9:00~12:00(予約制)
ヘルニア外来 毎週金曜日/ 8:30~11:30
肛門外来 毎週火・金/ 8:30~11:30
乳腺外来 毎週木曜日/ 13:30~17:00(予約制) 受付時間/ 13:00~15:30

整形外科
スポーツ外来 毎週木曜日/16:00~

脳神経外科
特殊外来 第4木曜日/ 13:00~16:00(予約制) 梶田医師)

皮膚科
午後診察 毎週火曜日・木曜日/ 14:30~16:30

耳鼻咽喉科
補聴器外来 毎週月・火曜日/ 第2・4水曜日/ 15:00~(予約制)

JA岐阜厚生連 東濃厚生病院
〒509-6101 瑞浪市土岐町76-1
TEL 0572-68-4111 FAX 0572-68-8934

受付時間 8:30~11:30 休診 土曜・日曜・祝日 面会時間 13:00~20:00

健康管理センター(人間ドック) TEL:0572-68-4426 FAX:0572-68-9458
訪問看護ステーション あゆみ TEL:0572-68-8625 FAX:0572-68-8635

看護職員募集

当院では、看護職員を募集しています。現場から長期に離れた方でも大歓迎です。ご自身の能力を患者さんのために役立ててみませんか?お待ちしております。

資格 看護師・看護補助員

連絡先 企画総務課および看護部長室
TEL 0572-68-4111

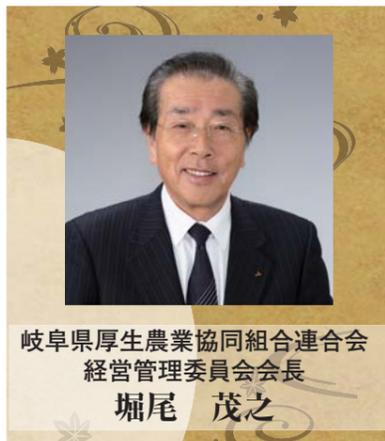
医療を伝える

今回のテーマ

「年頭のご挨拶」

戌 2018年

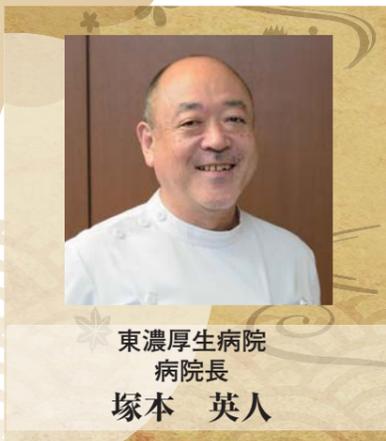
THE TOPIC WHICH IS AN NUMBER NOW



岐阜県厚生農業協同組合連合会
経営管理委員会会長
堀尾 茂之

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、病院事業ならびに家庭配置薬事業など本会事業に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。平成30年の年頭にあたり、皆様に一言ご挨拶申し上げます。



東濃厚生病院
病院長
塚本 英人

新年明けましておめでとうございます。昨年中は何かとお世話になり誠に有難うございました。本年も引き続き宜しくお願い申し上げます。昨年は将棋界では藤井聡太四段、スポーツ界では桐生祥秀選手、小平奈緒選手、宇野昌磨選手等、若い世代の人達が大変活躍し明るい未来が垣間見えました。平均寿命の延伸により高齢者は増加し、団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向けて、国は色々な施策を講じてまいりました。その中でも柱となる地域包括ケアシステムの構築と地域医療構想が進行しています。少子高齢化はますます加速しておりますが、東濃地域においても市街地と周辺の中

が健康寿命(健康上の問題で日常生活

が制限されることなく生活できる期間)を提唱して以来、寿命を伸ばすだけでなく、いかに健康に生活できる期間を伸ばすかに関心が高まっています。特に、行政機関等では高齢者を対象とした介護予防活動などが積極的に推進されています。また、経済産業省は現役世代からの健康づくりを推進するとして健康経営を宣言する企業を増やす取り組みを進めています。こうした中、本会は、疾病の早期発見・早期治療を図るべく数十年前、健康管理活動に積極的に取り組んできました。昨年度は、最新鋭の乳房検診車や全国初の住民・企業検診向けの経鼻内視鏡検診車の配備、健康教育活動の推進など、組合員ならびに地域住民の保健予防活動の向上に努めま

した。

さて、少子高齢化の進展とともに地方の過疎化が危惧されています。また、団塊の世代の方が75歳を迎える2025年に向けて策定された本県の地域医療構想は、現行の病床数より3千床程少なくても医療需要に対応できるとされています。一方、病院勤務医師の地方偏在が著しく、本県の病院における人口10万人あたりの医師数は年々増加傾向にありますが、137人(平成28年度)で全国46位と依然厳しい状況にあります。今後は、県内5医療圏毎に開催される地域医療調整会議で議論を重ね、病床再編・病院統合などによる病院規模の適正化や医療資源の効率化が進むと予測されます。

本年4月の診療介護報酬改定につい

山間部においてはそのスピードには格差が生じており、更に地域によっては将来無医地区となる可能性もあります。また独居高齢者や高齢者夫婦のみの世帯も増加し、日常生活全般に対し見直しが求められようとしております。地域包括ケアシステムの主眼は自助、共助、公助です。しかし自助には限界があり、公助も予算などを含め先細りになるかもしれません。従って共助に頼らざるを得ません。幸い東濃地域の人々は自分の故郷を愛し、その環境を守ろうと一生懸命な方が多く、近所づきあひも親密です。個人情報保護は大切ですが、地域のグローバルイズム、即ち自らの垣根を低くして、相手とのつながりを大切に、助け合い、場合によってはお節介をやく、昔の井戸端会議ではないですが、地域のカフェや託老所などで世間話をしながら情報を得るといった繋がりが更に大切になってくるように思います。

そのような中で地域の皆さんが安心、安全に暮らせるよう東濃厚生病院

がどのような方向に関われるかこれからも皆さんのご意見を伺いながら検討してまいります。今後は必要があれば病院から出て地域のよろず相談や、健診、更には場合によっては巡回診療、遠隔診療も考える必要が生じるかもしれません。また岐阜県の地域医療構想においては医療の集約化が検討され、今後近隣病院との提携や連携といった構造的変化が起こりうると思えます。しかし、どのような方向においても常に医療の質を高め、地域医療を支え、地域の皆様に安心と安全を提供するという使命は変わりません。

これからも職員一同この使命を果たすべく全力を尽くす所存でございます。最後になりましたが皆様方のご多幸とご健勝を心より祈念申し上げます。年のご挨拶とさせていただきます。



ては、薬価部分が大幅に引き下げられ

る一方、本体部分については微増となる見通しではありますが、既に人材確保や働き方の見直しなど病院運営には厳しい環境が続くと想定されます。

医療を取り巻く環境は非常に厳しい状況ではありますが、本会は地域の中核病院として地域に必要な医療を継続的かつ安定的に提供できるように従業員一丸となって取り組む所存でございます。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう心より祈念申し上げますとともに、引き続き、本会事業にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

行動目標

1. 私たちは日々研鑽に励み、患者さんの立場に合った質の高い医療の提供に努めます。
2. 全職員が患者さんの窓口となり、真心と笑顔で患者さんに接します。
3. 患者さんの言葉を最後まで聴き、患者さんが理解できるよう分かりやすい言葉で説明します。

病院の理念

歩みいる者にやすらぎを、
去り行く人に幸せを

私たちは地域の皆様に愛され、親しまれ、そして信頼される病院を目指します。

東濃厚生病院の気になるニュースをお届けします

ニュース&トピックス



ハンドベル
クリスマスコンサートが
開催されました

東濃厚生病院ハンドベル部は今年で結成三年目となり、薬剤師看護師診療放射線技師臨床検査技師理学療法士事務職員の内合計9名で活動しております。

今年も院内の正面玄関ホールにおいて12月20日に、クリスマスコンサートを開催しました。外来診察の患者さんや入院患者さん、地域の方々など多くの方々が集まっていたいただき、盛況のうち幕を閉じることができました。

今後も地域の皆さまの心を癒すハンドベルの音色をお届けしていきます。



農業祭・健康まつりに
参加して

11月12日、19日、23日に「JAとうと」、「JAひがしみの」が主催する農業祭および瑞浪市が主催する健康まつりに今年も参加しました。

会場では、血圧測定、血管年齢測定、骨密度等の検査に加え、保健師による乳がん自己検診の体験を行い、各会場を合わせ約1,090名の方々に当院のブースを訪問していただきました。

訪問者の多くの方々から健康についての質問や相談をいただき、我々も元氣や笑顔をいただきました。

今後も、JAの自己改革テーマである「地域の活性化」に貢献していきたいと思っております。





今回のテーマ

冬によくある「肩こり」にご用心

1年で一番寒い時期となります。寒さに肩をすぼめたり、厚着をすることが多くなりますが、それと合せて、肩こりが気になる方もいらっしゃると思います。肩こりは、肩の筋肉に乳酸が貯まることにより起こります。疲れて固くなった筋肉が血行を悪くし、筋肉内に貯まった乳酸が流れず、筋肉を動かす酸素も運ばれなくなることから、筋肉が固くなります。

今回は、この「肩こり」の解消方法について「血行促進」をキーワードにご紹介させていただきます。

● 肩こりの原因

- 1 姿勢の問題
- 2 寒さによる血行不良
- 3 眼精疲労
- 4 首・肩周囲の筋力不足
- 5 精神的ストレス

● 肩こり体操

ひとつの動作につき息を吸って吐きながら10回ゆっくり行ってください。
(息を止めて運動しないようにご注意ください)

4 上体ひねり



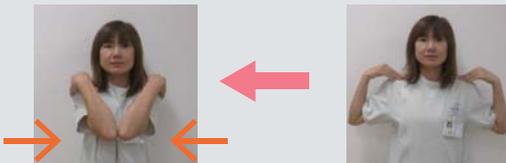
写真のように腕を組みます。伸ばした手先の方向に上体をひねってください。

1 肩の上げ・下げ



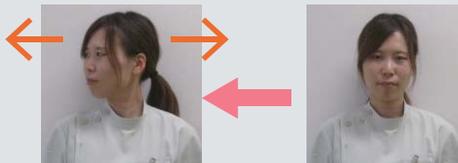
肩をすぼめるように上げた後、ゆっくり下に降ろしてください。

5 両肘を合わせる



肩先に手をかけたまま両肘が着くまで腕を近づけてください。

2 首の回旋



よそ見をするように左右に首を回してください。

6 背中を伸ばす



猫背解消のために背中を反らしてください。特に胸の筋肉が伸ばされるように意識してください。

3 首をかしげる動作



首を左右に傾けてください。

！ 肩こりの原因は多岐にわたります。症状がなかなか治らない、または増悪傾向にあれば、ご相談ください。

みなさまに身近な健康にまつわる選りすぐりの情報をお伝えします！

知

つ

て

得

す

る

